

【題名】未来に繋げよう

【学校名・学年】千歳市立富丘中学校三年

【氏名】田上 花

税金って本当に大切なのかなあ。私は今まで、税金について漠然としか考えたことがありませんでした。日本にはどのような税が、どれくらいあるのか。すべて把握することは難しいと思います。なので今回は、「税金によってまかなわれている身近なもの」に目を向けてみました。

まず一つ目は、「公園」です。小学生だった頃は、放課後に友達と近所の公園を行き来して、その公園ならではの遊具で遊ぶことが毎日の楽しみでした。そんな公園の維持や環境が税金によってまかなわれていることを知り、とても驚きました。

二つ目は、「道路」です。私たちが普段、何気なく歩いている道路も、実は税金によって整備されていました。その中でも私が一番気になったのは、「点字ブロック」です。点字ブロックは、目の不自由な方が歩行方向や停止する場所を確認するための大切なものです。このような税金の使い方は、たくさんの人のことが考えられていて、とても良いと思いました。他にも、私たちの生活に欠かせない「住宅」や「空港」の整備などに、公共事業関係費として税金が使われていることがわかりました。税金によってまかなわれているものは、私たちが思っている以上に身近に、そしてたくさん存在していたのです。

では、もし税金の制度が機能しなくなると、街はどのようになってしまうのでしょうか。想像してみましょう。子供達が元気に遊ぶ公園は整備がされなくなり、遊具は壊れ、かけっこが出来ない程草木が生い茂げります。楽しかった場所は、危険な場所へと変わってしまうでしょう。また、道路の整備がされなくなると、穴があいたり、道がぼこぼこになったりして、子供などが安心して歩くことができなくなってしまうかもしれません。点字ブロックの整備についても同様で、ブロックの劣化が進み、表面の突起がすり減ってしまうと、どこが危険な場所なのかが分かりづらい状態になり、目の不自由な方の事故につながりかねません。

私は、今回税金について色々調べてみて、分かったことが一つあります。それは、普段の生活の中で当たり前だった環境のほとんどが、税金によって支えられているものばかりだった、ということです。私は今まで、整備された公園や施設をたくさん利用してきました。そして、これからも利用する機会がたくさんあるでしょう。自分たちや未来の子供たちのために、今度は自分が税金を納める番です。将来大人になったときは、今回学んだことを忘れずに、しっかりと税金を納めたいと思います。

税金によって、子供たちや目の不自由な方たちが、もっと安全に暮らせる世界になりますように。